

PE 帰属利益に関するルールの改正が提案－ウェブサイト上で 公開意見募集

In brief

恒久的施設(Permanent Establishment、以下 PE)への帰属利益の問題はこれまで、インドにおいて広範囲にわたり訴訟の対象となってきました。

この問題に明確性、客観性および予測可能性をもたらすため、インド直接税中央委員会(CBDT)は租税条約第7条に規定するPE帰属所得に関する現行制度を検討し、所得税規則10条の変更を推進するための委員会を設置しました。

委員会は公開報告書で、PE帰属利益を売上高、人員(従業員と賃金)および資産の3要素に基づいて配分することを提案(注1)し、ウェブサイト上で公開意見募集をしています。

これは、事業利益には商品の需要と供給の両方の要因が関わっていることを考慮したものであり、利益の一部は販売が行われる場所に、また一部は生産施設が所在する、もしくは供給活動が行われる場所に配分することとされています。

(注1)PE帰属利益の算定に機能、資産およびリスク(FAR分析)を重視するOECDのガイドラインは、供給の要素のみに焦点を当てており、主に資本および技術の輸入国であるインドのような開発途上国にとって重大な需要に関連する要素を考慮していないとの見方

委員会の推奨する計算方法は以下のとおりです(注2)。

- $\text{インド帰属利益} = \text{インドの事業から生ずると見なされる利益} \times [\text{SI}/3 \times \text{ST} + (\text{NI}/6 \times \text{NT}) + (\text{WI}/6 \times \text{WT}) + (\text{AI}/3 \times \text{AT})]$
- $\text{インドの事業から生じると見なされる利益} = \text{次のうちいずれか多い金額}$
 - a. インドにおける売上高に、全世界営業利益率を乗じて算出した額
 - b. インドにおける売上高の2%

SI = インドの事業から生ずる、インドにおける売上高

ST = 全世界の売上高のうちインドに関連するもの

NI = インドにおける従業員数

NT = 全世界で雇用されている従業員の総数のうちインドに関連する数

WI = インドの従業員に対して支払われる賃金

WT = 全世界で雇用されている従業員に対して支払われる賃金の総額のうちインドに関連するもの

AI = インドに所在する資産

AT = 全世界で所有する総資産のうちインドに関連するもの

(注2)デジタルビジネスから生み出される利益に関しては、上記に加えて「ユーザー」を用いることとされています。ユーザー集約度が中程度以下のビジネスモデルには利益の10%が、その他のケースには20%の利益がこのファクターに配分された上で、残余利益は次により配分されます。

- ユーザー集約度が中程度以下のビジネスモデルの場合：

インド帰属利益=インドの事業から生ずると見なされる利益x [0.3 x SI/ST + (0.15 x NI/NT) +(0.15 x WI/WT) + (0.3 x AI/3xAT)] + 0.1]

- ユーザー集約度の高いビジネスモデルの場合：

インド帰属利益=インドの事業から生ずると見なされる利益x [0.3 x SI/ST + (0.125 x NI/NT) +(0.125 x WI/WT) + (0.25 AI/3xAT)] + 0.2]

インドに子会社があり、かつ、独立企業間価格に基づき算定されたインド事業から生じた利益が、既にそのインド子会社側で課税されている場合には、当該利益はPEIに配分される利益から控除されるべきものとされています。

詳しくは下記URL(英文)をご覧くださいませ。

[Public Consultation on the proposal for amendment of Rules for Profit attribution to Permanent Establishment-reg](#)

下記までお気軽にお問い合わせください。

■デリー／グルガオン

ディレクター 古賀 昌晴 (ムンバイ兼務)

Direct: +91 (0)124 330 6531 / Mobile: +91 (0) 9650388830
masaharu.koga@pwc.com

アソシエイトディレクター 中間 雅彦

Mobile: +91(0)8860932929(India) / +81-(0)80-1226-6207(Japan)
masahiko.nakama@pwc.com

アソシエイトディレクター 笠井 周(プネ／アーメダバード兼務)(日本国会計士)

Direct: +91(0)124 4620442 / Mobile: +91(0) 9560106683
chikashi.kasai@pwc.com

マネージャー 高木 貴文

Direct: +91 (0)124 330 6824 / Mobile: +91(0)7303848999
takafumi.takagi@pwc.com

マネージャー 多田 千香子

Mobile: +91(0)8860160735
chikako.tada@pwc.com

アシスタントマネージャー

比村 恵

Mobile: +91 (0) 9560502295

himura.megumi@pwc.com

アソシエイト 芦田 千尋

Mobile: +91(0)9910397025

chihiro.ashida@pwc.com

シニアアナリスト アマン ソラン(日本語可)

Mobile: +91(0)9718880415

aman.soran@pwc.com

■バンガロール(ハイデラバードおよびチェンナイ兼務)

マネージャー 戸原 英則 (日本国公認会計士)

Direct: +91 (0) 80 4079 4118 / Mobile: +91 (0) 9902026401

tohara.hidenori@pwc.com

■ チェンナイ

アソシエイト 山崎 嘉夫

Direct: +91 (0)44 6607 5328 / Mobile: +91 (0) 9962817839

yoshio.yamazaki@pwc.com

About PwC

At PwC, our purpose is to build trust in society and solve important problems. We're a network of firms in 158 countries with more than 250,000 people who are committed to delivering quality in assurance, advisory and tax services. Find out more and tell us what matters to you by visiting us at www.pwc.com.

In India, PwC has offices in these cities: Ahmedabad, Bengaluru, Chennai, Delhi NCR, Hyderabad, Kolkata, Mumbai and Pune. For more information about PwC India's service offerings, visit www.pwc.com/in

PwC refers to the PwC network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

©2019 PwC.

All rights reserved

Follow us on Facebook, LinkedIn, Twitter and YouTube.

© 2019 PricewaterhouseCoopers Private Limited. All rights reserved. In this document, "PwC" refers to PricewaterhouseCoopers Private Limited (a limited liability company in India having Corporate Identity Number or CIN : U74140WB1983PTC036093), which is a member firm of PricewaterhouseCoopers International Limited (PwCIL), each member firm of which is a separate legal entity

Our Tax & Regulatory Services Direct Tax Indirect Tax Transfer Pricing Regulatory M & A Tax Controversy and Dispute Resolution Financial Services NOTE : If you wish to unsubscribe receiving communications, please send in a blank email as reply to this mail with subject line "Unsubscribe".